八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 08 2023

「空を見上げて」号

今年の梅雨は八丈島ではあまり雨が降らず、空梅雨の印象が強いです。皆様の地域では如何だったでしょうか？
また、大雨で被害に遭われた地域、住民の皆様にお見舞い申し上げると共に、一日でも早く日常を取り戻して頂きたいと祈るばかりです。これからさらに台風の季節となってきます。対策はしっかりとしておきましょう。
さて、今回は小さなシジミチョウの仲間のお話しと夜空のイルカのお話です。 (M.K.)

八丈で出会った小さな蝶々

草原を歩くと小さな蝶が飛びた立ちます。シジミチョウの仲間達です。私はこの小さな蝶が大好きなのです。
いつも写真を撮りたいと構えるのですが、なかなかうまく撮影できません。今月号はそんな中で奇跡的（笑）に綺麗に撮れたシジミチョウの仲間を紹介します。貴方も足下を舞う小さな蝶に目を向けてみませんか？ (M.K.)

ヤマトシジミ

ルリシジミ

ツバメシジミ

ムラサキツバメ

ウラナミシジミ

クロマダラソテツシジミ

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

挑戦！夜空のドルフィンウォッチング

夏の星といえば？の問いかけに「夏の大三角形！」と、ほとんどの方がそう答えると言っても過言ではないほど夏の大三角形は有名ですね。夏の代表的な１等星を結んでできる夏の大三角形は、とても良く目立ちます。

「はくちょう座」のデネブ、「こと座」のベガ（織姫）、「わし座」のアルタイル（彦星）を結んでできる夏の大三角形が見つかったら、わし座のアルタイルのすぐ近くにダイヤの形が見えます。それが、「いるか座」です。

いるか座を作っている星は全て３等星以下の星で、あまり明るくない星座ですが、小さくまとまっているので、見つけやすい星座でもあります。

また、いるか座の近くには勇者ヘラクレスが使ったものとも、愛の神キューピッドが放った矢とも言われている「や座」や、かたどる星が暗くてそう見えないかもしれませんが、ガチョウを咥えたキツネと言われる「こぎつね座」なども合わせて探してみるのも面白いかもしれませんね。

国立天文台８月の星座より

★ いるか座のお話

ギリシャ神話のお話です。

昔、アリオンという青年がいました。アリオンはコリントスの王･ペリアンドロスに仕えていた音楽師でした。アリオンが奏でる音色は素晴らしいものでした。とくに、アリオンが弾く竪琴は誰をも魅了していました。

ある日、アリオンはシチリアで開かれた音楽祭に出場します。アリオンは見事に優勝を果たし、多くの賞金と数々の賞品、そして高い名声を手に入れます。

やがて祝いの饗宴も終わり、コリントスへ戻るため、アリオンは一隻の船に乗り込みます。船は港を出て、沖へと向かいます。ところが、沖に出たとたん、船乗りたちはアリオンに剣を向け、「金を出して、死んでもらおう」と脅します。突然、船乗りたちはアリオンの賞金や賞品目当てに、海賊へと変貌してしまったのです。

武術の心得もないアリオンは、観念するしかありません。いさぎよく海に身を投じることを決心しましたが、最期の望みとして、ただ一曲だけでいいから竪琴を弾きたいと申し出ます。

海賊と化した船乗りたちですが、仕方なくこの願いを聞き入れます。アリオンは竪琴を手にとって舳先へと向かい、これまでになく心を込めた、見事な演奏をします。

すると、アリオンの奏でる調べを聴きつけて、たくさんのイルカ達が集まってくるではありませんか。

イルカたちは演奏が終わるまで、ただじっと聴き入っています。

しかし、やがて曲も終わり、アリオンは海に身を投げ入れます。そのとき、集まっていたイルカたちはアリオンを救い上げ、背中に乗せて泳ぎだしました。

イルカたちはアリオンをコリントスの港まで運び、アリオンは、無事ペリアンドロスのところに戻ることができたと伝えられています。

この様子を眺めていた神々が、イルカたちの行いを認め、夜空に上げて、いるか座にしたと言われています。

アリオンを襲った船乗りたちは、アリオンが生きているとは知らずに、数日後、コリントスの港に着いて、全員捕らえられてしまいました。

また、いるか座になっているイルカたちは、酒神・ディオニソス (バッカス) を誘拐しようとした船乗りたちの姿で、その罪を償うためにアリオンを救ったのだとも言われています。

ぜひ、いるか座を見つけて海でイルカに出会えるようにお願いしてみるのもいいかも知れません。　（M.K.）

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、いつも季節の移ろいを一緒に感じてくれている方々と観光の方２名が参加され、一つ一つの植物に時間をかけてお話ししたり、雄花と雌花を比較したりといつもと少し違う雰囲気の季節調査会となりました。途中途中でのご常連の解説はとても素晴らしく、毎回のように参加して得られた情報を披露して頂き、和気あいあいとした季節調査会となりました。今回はシダ植物１５種を含む８４種の植物を観察しました。

八丈植物公園季節調査（2023 年度第４回：７月９日実施　曇り、気温：26.7℃）調査者４名、VC 木下

1	ヤブニッケイ	ヤブニッケイもち病菌（枯残）・葉の虫こぶ目立つ
2	タコノキ	葉、　気根の長さ：１１㎝、　太さ：１２㎝、雌木には若い実
3	オオタニワタリ	新芽２８本 (内１枚葉先が折れる)・最少丈１１８㎝、古葉
4	ニオイウツギ	葉、若い実
5	ニオイバンマツリ	柔らかい新葉、花１輪
6	オオシマザクラ	葉はサクラクワガタハバチによる食害、枯れ枝目立つ（リンゴカミキリの食害か）

7	アオツヅラフジ	花、蕾	33	セイヨウアジサイ	花	59	ムラサキカタバミ	花
8	アオノクマタケラン	花、残実	34	ソウシジュ	花、蕾	60	モッコク	蕾
9	アガパンサス	蕾	35	ソテツ	残実	61	ヤブツバキ	実
10	アカメガシワ	雄花	36	テイカカズラ	花	62	ヤマアジサイ	花、若い実
11	アメリカスズメノヒエ	花	37	テリハノブドウ	花、蕾	63	ヤマモモ	実
12	イタビカズラ	実	38	トキワハゼ	花	64	リュウケツジュ	残実
13	イヌガラシ	花	39	ドクダミ	花			
14	イヌビワ	実	40	トベラ	若い実	シダ植物		
15	イワニガナ	花	41	ニワゼキショウ	花、実	1	イシカグマ	
16	インドゴムノキ	実	42	ネジバナ	花	2	ウチワゴケ	
17	ウスベニニガナ	花	43	ハゼノキ	実	3	オニヤブソテツ	
18	エノキ	実	44	ハチジョウキブシ	実	4	カニクサ	
19	オオバコ	花・実	45	八丈千鳥	花	5	タチクラマゴケ	
20	オオムラサキシキブ	花	46	ハチジョウネジバナ	実	6	タチシノブ	
21	ガクアジサイ	花、若い実	47	ハナモモ	実	7	タマシダ	
22	キダチチョウセンアサガオ	花	48	ヒナギキョウ	花、実	8	ノキシノブ	
23	キランソウ	花	49	ヒメユズリハ	若い実	9	ハチジョウカナワラビ	
24	クッカバラ	花殻	50	ヒメヨツバムグラ	実	10	ハチジョウシダ	
25	クワズイモ	花、蕾、若い実	51	ブーゲンビリア	花	11	ヒトツバ	胞子葉目立つ
26	ケキツネノボタン	花	52	ヘラバヒメジオン	花	12	ホシダ	
27	コケリンドウ	花、実	53	ホウライアオキ	蕾	13	ホラシノブ	
28	コナスビ	花	54	ホルトノキ	蕾	14	マツバラン	胞子嚢
29	コメツブツメクサ	花	55	ママコノシリヌグイ	花、蕾	15	マメヅタ	胞子葉目立つ
30	サクユリ	蕾	56	マリーゴールド	花			
31	サルスベリ	新葉	57	マルバデイゴ	花			
32	ジャカランタ	花、落花	58	三宅常磐	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「アオバセセリ」にスポットを当ててみたいと思います。

アオバセセリ　*Choaspes benjaminii*

セセリチョウ科アオバセセリ属。日本では東北の一部と北海道を除く地域で見られ、八丈島でも個体数は少ないですが分布しています。

大きさが 25mm 前後、セセリチョウの中では大きく、翅は青みがかった緑色、後翅の縁のオレンジがとてもよく目立ちます。

島ではサクノキを食草とし、夏に葉の上で幼虫が見られます。(H.T.)

2023 8

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります		1 03:34 18:04 10:47 23:12	○ 2 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 04:28 18:42 11:33 23:53	3 05:21 19:16 12:16	4 06:13 19:46 00:35 12:57	5 ガイドウォーク 07:05 20:13 01:17 13:34
6 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「植物公園 ナイトウォーク」 07:58 20:37 02:01 14:09	立秋 7 08:57 21:00 02:50 14:40	◑ 8 10:10 21:23 03:45 15:08	9 12:03 21:53 04:52 15:35	10 22:50 06:10	11 ガイドウォーク 16:14 07:29 20:03	12 ガイドウォーク 00:43 16:38 08:35 21:33
13 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 02:10 17:02 09:26 22:12	14 03:08 17:25 10:07 22:41	15 03:52 17:46 10:42 23:07	● 16 04:31 18:06 08:35 21:33	17 05:06 18:25 11:43 23:58	18 05:41 18:44 12:12	19 ガイドウォーク 06:16 19:04 00:25 12:39
20 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「海のモビールを作ろう」 夏休み特別行事 「植物公園ナイトウォーク」 06:53 19:25 00:54 13:07	21 07:32 19:46 01:25 13:35	22 08:16 20:08 02:00 14:03	処暑 23 09:10 20:31 02:42 14:33	◐ 24 10:31 20:58 03:36 15:08	25 12:56 21:39 04:50 16:04	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人クラフト ・ビジター流ヒンメリ」 15:08 23:13 06:24 18:42
27 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「サンドキャンドルを 作ろう」 15:58 07:51 20:52	28 01:19 16:33 08:58 21:44	29 02:39 17:06 09:51 22:23	30 03:40 17:36 10:37 23:00	○ 31 04:34 18:05 11:19 23:36		

イベントプログラム

夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」	潮だまりでいろいろな生物を採集し、みんなで観察します。大人だけの参加も OK ！ 8／2　(10：00～11：30)　小学生以上（小学生は保護者同伴・小学生未満の同伴不可） 現地集合・解散（垂戸海水浴場予定）　参加費：50 円　定員：15 名　大雨中止
夏休み特別行事 「植物公園ナイトウォーク」	夜の公園を歩き、夜に活動する生きものを探したり、光るキノコ探しや星空観望をします。 8／6、8／20　(19：30～20：30) 誰でも（園内を１時間歩ける方）　植物公園メインエントランス集合・解散　参加費：50 円　定員：15 名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 8／13　(13：30～15：00) 中学生以上　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10 名
子供クラフト教室 「海のモビールを作ろう」	ペットボトルでクラゲを作り、海に流れ着いた漂着物と一緒にモビールを作ります。 8／20　(13：30～15：00) 小学生（３年生までは保護者同伴）　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10 名
八丈学講座 「大人クラフト・ビジター流ヒンメリ」	島の竹で幾何学的なモビールのヒンメリを作ります。いっしょに幸運のモビールを作りませんか？ 8／26　(13：30～15：00) 中学生以上　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10 名
子供クラフト教室 「サンドキャンドルを作ろう」	砂と貝殻を使ってキャンドルを作ります。 8／27　(13：30～15：00) 小学生（３年生までは保護者同伴）　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10 名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、(10：30～11：30)　だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散　無料　定員：10 名

ビデオプログラム

10：00～	八丈・海・生きものたち
11：00～	おじゃりやれ 八丈島
14：00～	おじゃりやれ 八丈島
15：00～	おじゃりやれ 八丈島
16：00～	八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター　2023.8.1　第 267 号

開館時間　9：00～16：45　　年中無休（入館無料）
〒 100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811　Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

島の夏と言えば、「ババゴロシ」。いささか物騒な名前ですが、とても珍しいメロンの仲間で、その食感からか島言葉でそう呼ばれています。「ババゴロシ」が気になった貴方！ぜひ、ご賞味あれ！（M.K.）